

1 国衙跡

周防国衙の国庁があったとされている場所です。現在は公園として整備されています。公園からは、北の多々良山、東の大平山がよく見えます。



≪劇中に、何度も登場する国庁碑。新子の通学路にもなっています。



≪ドカン(ボン菓子)は、当時の子供には人気のお菓子。地域によって、いろいろな名前と呼ばれています。

2 佐波神社の石段

新子と貴伊子が遊ぶ、佐波神社の石段。雰囲気は当時のままです。≪佐波神社石段上からの眺め。植込みが育っていますが、遠くに江泊山(左)や向島(右)が見えるのは、映画と同じです。石段の下には旧山陽道が通り、新子たちがダム池を作る材料を運ぶシーンで使われています。



3 国衙バス停

国衙バス停のある「国衙跡」交差点。山陽道(現・国道)から北の国衙史跡公園向けです。



4 松崎小学校

当時の正門です。奥に見えるのは大平山。小学校横の迫戸川と通学路は、校庭から降りることの出来る階段が特徴です。当時はこの川でエビやタニシを捕って遊んでいたようです。≪校内への立ち入りはご遠慮下さい。



5 水門横の道

国衙跡の交差点を南に下るとこの水門があります。国衙周辺には、このような水門が何箇所か残っています。



6 佐波川土手

防府市街西を流れる佐波川。昭和30年頃には桜並木がありました。今は上流側から植樹されています。ここから西を見ると、右田ヶ岳・西目山がよく見えます。



7 三田尻駅(現防府駅)

駅前ロータリーから北向き。貴伊子がお父さんと降り立った場所です。



8 天神通り

駅前通りから天神銀座への入り口前の交差点。



9 発掘現場

≪国衙会館南側の田んぼです。水門の道を南に下り、右へ曲がると直角の川に出合います。映画の中ではこの先の発掘現場が、千年前の諾子(なぎこ)の館の設定になっています。



10 鐘紡町交差点

【「鐘紡町」交差点 東向け】は、撤去された線路の跡が残っています。正面に見えるのが大平山です。



11 ハンモック

映画では何度も登場する、おじいさんが作ったハンモック。新子の家の近くの設定ですが、モデルになった木は、佐波神社のすぐ南にあります。ロケハン中に監督の目に止まり、採用されたとの事です。



『マイマイ新子と千年の魔法』
Blu-ray&DVD 好評発売中!

